

## ■第50回プラズマ若手夏の学校開催報告

第50回校長 政岡義唯（京都大学工学研究科）

今年度のプラズマ若手夏の学校は、京都大学が当番校となり、2011年8月8-11日の日程で、高野山大学（和歌山県伊都郡高野山町）にて開校しました。参加者は、学生48名、講師12名でした。以下では、その報告を記述します。

### ・主題と方針

大震災の影響により電力需給が逼迫し、各地で節電要求が出されるなどが考えられたため、高所で涼しい場所として、高野山大学での開催となりました。また、プラズマ・核融合の研究を始めたばかりの学生から博士課程の学生までの知的好奇心を満たすことができるように、プラズマの基礎から最近のトピックスまで幅広い内容の講義をしていただけるように準備を進めました。

### ・実施内容

参加者に自分と違う研究分野に触れて刺激を受けてもらうことを目的として、磁場閉じ込め核融合に拘らず、宇宙

表1 スケジュール

8 / 8(月)	
13:30-14:30	参加者受付
14:30-14:45	開講式
14:45-16:15	プラズマ加熱概論（福山淳先生）
16:30-18:00	Introduction to Fusion Plasma Diagnostics (Byron Peterson 先生)
18:30-20:30	夕食
8 / 9(火)	
07:30-08:30	朝食
08:45-10:15	磁場閉じ込めプラズマの粒子輸送(田中謙二先生)
10:30-12:00	プロセスプラズマ（斧高一先生）
12:00-13:00	昼食
13:00-14:00	レーザー核融合について(白神宏之先生)
14:15-15:15	プラズマ数値計算（影山聡先生）
15:30-17:30	ポスターセッション
18:30-22:00	夕食・懇親会
8 / 10(水)	
07:30-08:30	朝食
08:45-10:15	ITER・DEMO 炉について:核融合エネルギー 開発における ITER・DEMO 炉の役割と炉シ ステム研究（日渡良爾先生）
10:35-12:05	トラスプラズマにおける高速イオンと MHD 波動の相互作用（東井和夫先生）
12:00-13:00	昼食
13:00-14:00	球状トカマク（ST）（高瀬雄一先生）
14:25-15:25	ヘリカル系プラズマ（中村祐司先生）
15:30-18:00	観光（奥の院）
18:30-20:30	夕食
8 / 11(木)	
07:30-08:30	朝食
08:45-10:15	周辺プラズマ物理とダイバータによる熱・粒 子制御（朝倉伸幸先生）
10:30-12:00	宇宙プラズマ物理について-爆発だらけの宇 宙-（柴田一成先生）
12:00-13:00	閉校式

プラズマから数値計算まで、様々な内容の講義を用意しました（表1）。また、9日には、学生同士の親睦を深めてもらうために、懇親会を企画し、10日には、観光ガイドを設けて、高野山奥の院の観光を行いました。

### ・夏の学校を終えて

開催場所が京都大学から離れていることもあって大変バタバタしてしまい、参加者皆様にはご迷惑をおかけいたしました。しかし、高野山という土地柄、大変静かな場所にて講義に集中して取り組むことができました。お忙しい中ご足労いただいた講師の方々、参加者やスタッフの皆様の協力により、成功に終わることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

次回第51回若手夏の学校は2012年夏、東北大学主催で行われる予定です。



写真1. 参加者集合写真



写真2. 懇親会



写真3. 奥の院観光